



兵庫営業所の職員がアロハシャツを着用

戸送 平梱包運 事務員にアロハシャツ 涼しく快適な環境整備

【兵庫】平戸梱包運送(平し、サポート用品を支給しい」と説明する。

戸伸和社長、神戸市中央区)は今夏、事務員向けにアロハシャツを支給して業務を行っている。梅雨が明け暑さが本格化するのを前に、涼しく過ごしやすいユニホームに衣替えし、快適な環境を整える。

23年は内勤者にも対象を広げる。5月末から本社で、6月5日からは兵庫営業所(神戸市兵庫区)の職員がアロハシャツを着用。一部の戸惑いの声もあったものの、着心地の良さから好評で、銀行など取引先の反応も良いという。

更に、現場では23年も引き続き希望者に冷感インナーなどを支給。下ろしたての作業服で作業に臨んでもらう。いずれの製品も決して安価ではないものの、投資は惜しまない方針だ。

阪神エリアでの引っ越しをメインとする同社では、現場スタッフ向けに2021年から空調ファン付きの作業服、22年は接触冷感インナーを導入。「引越作業のしやすさ日本一」を目指

至った。若い社員も増えつつある中、時代に合わせて会社の手配も変えていきたく

(黒須晃)